

ひろば

大代

S 58.12.1

大代公民館

こともございます。

第三十五回人権週間は、十二月四日

から十日迄、スローガンは四項目です

(1) 人権の共存—互いに相手の立場

(2) を考えて豊かな人間関係をつくろう

(3) 部落差別をなくそう

(4) 婦人の地位を高めよう

障害者の完全参加と平等を実現

等々と、今年は世界人権宣言三十五周年

年に当ります。

人権尊重は、決して難しい事ではな

く、日常茶飯事まず身近からーと思うこと、しきりでございます。

文化祭を終えて

こんな痛みで人様を傷つけたり、耐

えられない程の心の余波も続きましたが、

當時、婦人会長として、じつと反省と

辛抱が出来ましたのは、本当に幸せでございました。

こんな痛みで人様を傷つけたり、耐

が身に沁みたからでございます。私自

身をも顧みることも出来たのでござります。

「自他ともに尊重」を、反省の糧に日々よくよく弁えて行きたいと存じます。

度々の男性の方々との会合（人権関係）で、ごく自然に平等に列席させて頂けますが、それだけにとても女性の立場を自覚させられまして幸せに思う

も障子に絵があり、趣きが感じられることなど、当時これを作った人にとつては最善のものだつたのでしょうか。）。

そのようなものが見る人の胸を打つのではないでしょうか。大代において

のではないでしょうか。大代においても、この意味で作品が数多く現われる

のが楽しみです。今回、諸準備をされました方々の御労苦も大変だったことと存じ、敬意を表する次第です。

手作り食品から広がる思い

八反田 三宅 榮里子

この度の文化祭で私が一番興味を持ち考えさせられた事と言えば、「手作り食品」です。

少ない生活費の中から安い材料で如何に美味しく、尚且つ栄養もある料理

をと日々挑戦している私ですが、「手作りケチャップ」を買って市販されているものとあまりにも違うのに驚きました。

色と言い、味と言い、今まで何気無く食べてていたのに、市販の物には各種

の添加物が混入している事に改めて気付きました。市場に出廻っている食品

で信用出来るものがどれだけあるのか等考えさせられました。

殆どの病気は毎日の食生活が起原です。「家族の健康は主婦の責任」そんな風に考えると空恐しくなりますが、「好きな食べ物」から「健康料理へ」と切り変えの年代に入つて來たようです。

### 団体の紹介

#### —小学校 P T A —

副会長 笹木光夫

町民の皆さん、日頃から私達 P T A に対し多面的な協力をいただきありがとうございます。

さて、私達の P T A 活動について簡単に紹介してみたいと思います。

P T A 活動は次の三部会に編成されすべての父母が参加し活動しています。

(1) 研修部……研修視察、花いっぱい

い家庭コンクール、幼小中合同研修会、らくがき帳文集の作成

(2) 保健部……親子運動会、親子ソ

フトボール大会、工作教室、あいさつ運動

(3) 福祉部……一日奉仕、商品回収

花壇の土造り、フラワーポットの土入

以上の計画を中心活動をしています。

この外に、高山地区 P T A として活動し十月には地区バレー・ボーラー大会で優勝しました。

今後は会員の交流をいつそう強化して身心ともに健全な子どもを育てていくよう全会員で努力していきたいと思っています。町民の皆さんの御指導・御鞭撻を御願い致します。

### 私達の自治会

(大郷)

自治会長 松井士幸

自治会の世帯数二十六戸、それにちなんでと云うこと一もないが毎月二十六日を定例日として税金・電気代等を持寄り集金を兼ねて色々な相談や話合いの常会を開いています。

出席率も九九%。そして私達の自治会は数年前から毎年六月ごろ、田の植付けが終つたころを見はからつてみんなで県内、時には県外まで一日旅行を楽しんでいます。車中で又は旅行先で盃を酌み交し、雑談にふけることもお

互いの親交を深める上でプラスになることなら、意義があるではないでしょうか。出来ることなら、これから先も続けたいものです。

特筆すべきは、私達の自治会も二十代、或は三十代の若い人がかなり増えてきて、それぞれ定着しつゝあることは頗らしいことです。

心の豊かなふれ合いと新しい町づくりに若い世代の発想を提起してほしいものです。

### おしらせ

愛の袋をお配りしています。12月15日迄に自治会長さんまでお寄せ下さい。秋の全国火災予防週間が展開されています。充分な注意を払つて、明るい新年を迎えて下さい。

### ◇新年挨拶交換会

1月1日・10時から公民館で、  
会費 200円  
申込 12月27日迄に公民館へ

12月少年健全育成指標

明るい家庭に良い子は育つ